



家庭教

少し肩の荷を下ろして

あと20日で1学期が終わります。ようやくワクチン接種が始まりましたが、まだまだ以前のような日常をとり戻すまでには至っていません。そんな中でも、学校では日々の学習や研究を進めております。先月号で書きましたが、タブレット一つとっても、このコロナ禍で学校現場は今までにないくらい急激に変わろうとしています。その変化の中に活路を見出したいと願いつつも、つい以前に戻そうという意識を捨てきれずにいる自分がいます。「緊急事態宣言が解除されたので、以前と同じとりくみを始めてもいいだろう。」という意識がどこかにあったりもしますし、これはこうあるべきだという固定観念があったりもします。私の好きな元ノートルダム清心女子大学の渡辺和子さんが、こんなことを言っておられます。

「こうあるべきだ」という思い込みをたくさん持てば持つだけ、不自由になります。

そうなるに「こしたことはない」

そうになったら「もうけもの」「ありがたい」

くらいに考えると、心が自由になります。

この5月から6月にかけて、世間も学校も子どもたちも先生方も少し疲れが出てきているように感じます。少し肩の荷を下ろして、ゆったり構える時間をつくることの大切さを私自身感じています。

今後も前向きに学校のとりくみを進めるとともに、少し心に余裕を持ってとりくみたいと考えています。

人権教育部より

6月に2年生にて、もちあじ学習の研究授業を行いました。今回は、「気持ち」をテーマに、「気持ちを表す言葉を知ること」、「一人ひとりの感じ方のちがいに気づくこと」をねらいにとりくみをすすめました。研究授業では、子どもの絵を見てどんな気持ちかを考え、そして、自分はどんなときにそんな気持ちになるのかを考えました。発表の場面では、「自分の話をきいてほしい」と積極的に手を挙げる姿が見られ、子ども同士の思いを知り合う機会になりました。

授業後、講師の荒木寿樹先生（現第二中学校・元西小学校教諭）からは、「多様性のある教室をめざして」という演題でお話していただきました。今後、全校でもちあじ学習にとりくみ、一人ひとりの気持ちやもちあじを大切に、みんなが安心して過ごせる集団づくりをすすめていきたいと考えています。

【1～3年生がトウモロコシの収穫に行きます！】

7月9日（金）に1～3年生が校区の方の畑にホワイトコーンの収穫に行かせていただきます。例年、貝塚市の農林課からお声掛けいただいて実施していた行事の一つです。ここ2年ほど実施できていませんでしたが、今年度は、実施することにしました。今から、子どもたちの笑顔が楽しみです。

【遠足について】

7月2日（金）に6年生が奈良へ校外学習に行きます。緊急事態宣言がまん延防止等重点措置に切り替わり、行先の場所が大阪からの移動を受け入れている場合は、実施してよいことになりました。行先の施設に確認したところ全て許可が出ましたので、実施することになりました。しっかり楽しんで学習してきたいと思ひます。

日	曜	7月行事予定
1	木	学校水泳⑥ クラブ
2	金	校外学習⑥ さざなみ開校式
3	土	
4	日	
5	月	振替
6	火	放課後学習
7	水	ぐりぐら③④ PTA学級委員会(2)
8	木	
9	金	着衣水泳⑥ とうもろこし収穫体験①～③
10	土	
11	日	
12	月	社会見学④(PM) とうもろこし収穫体験(予備)
13	火	短縮授業
14	水	個人懇談会(1) ぐりぐら①②
15	木	個人懇談会(2)
16	金	個人懇談会(3)
17	土	PTA実行委員会(2)
18	日	
19	月	短縮授業
20	火	終業式
21	水	
22	木	海の日
23	金	スポーツの日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

※ ○数字：学年 () 数字：回数

「2021年度学校いじめ防止基本方針」を西小ホームページに掲載しています。ご一読ください。